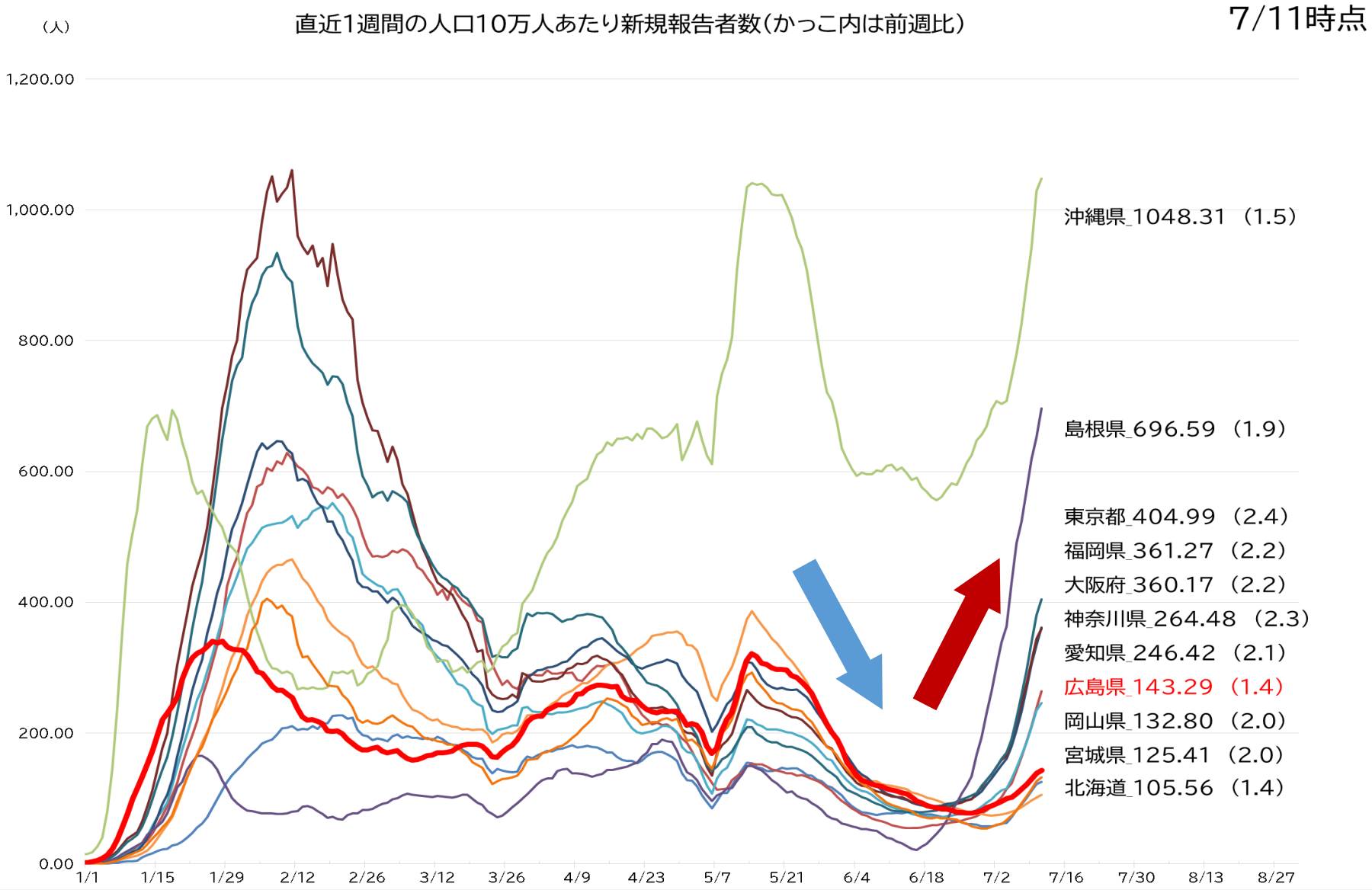
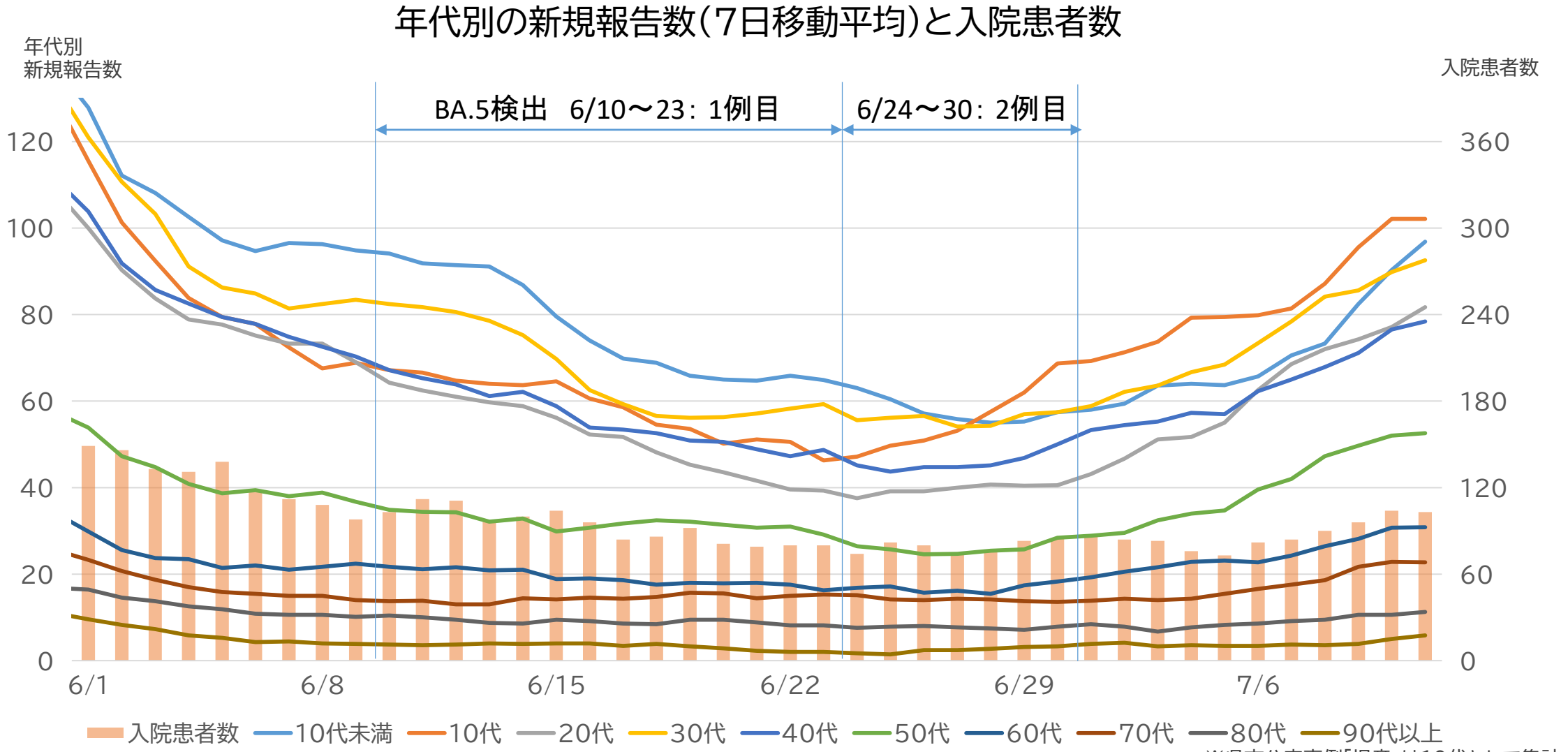
新型コロナウイルスの感染状況等について



直近の新規報告者数は全国と同様，増加傾向

感染者数（年代別）・入院患者数の推移

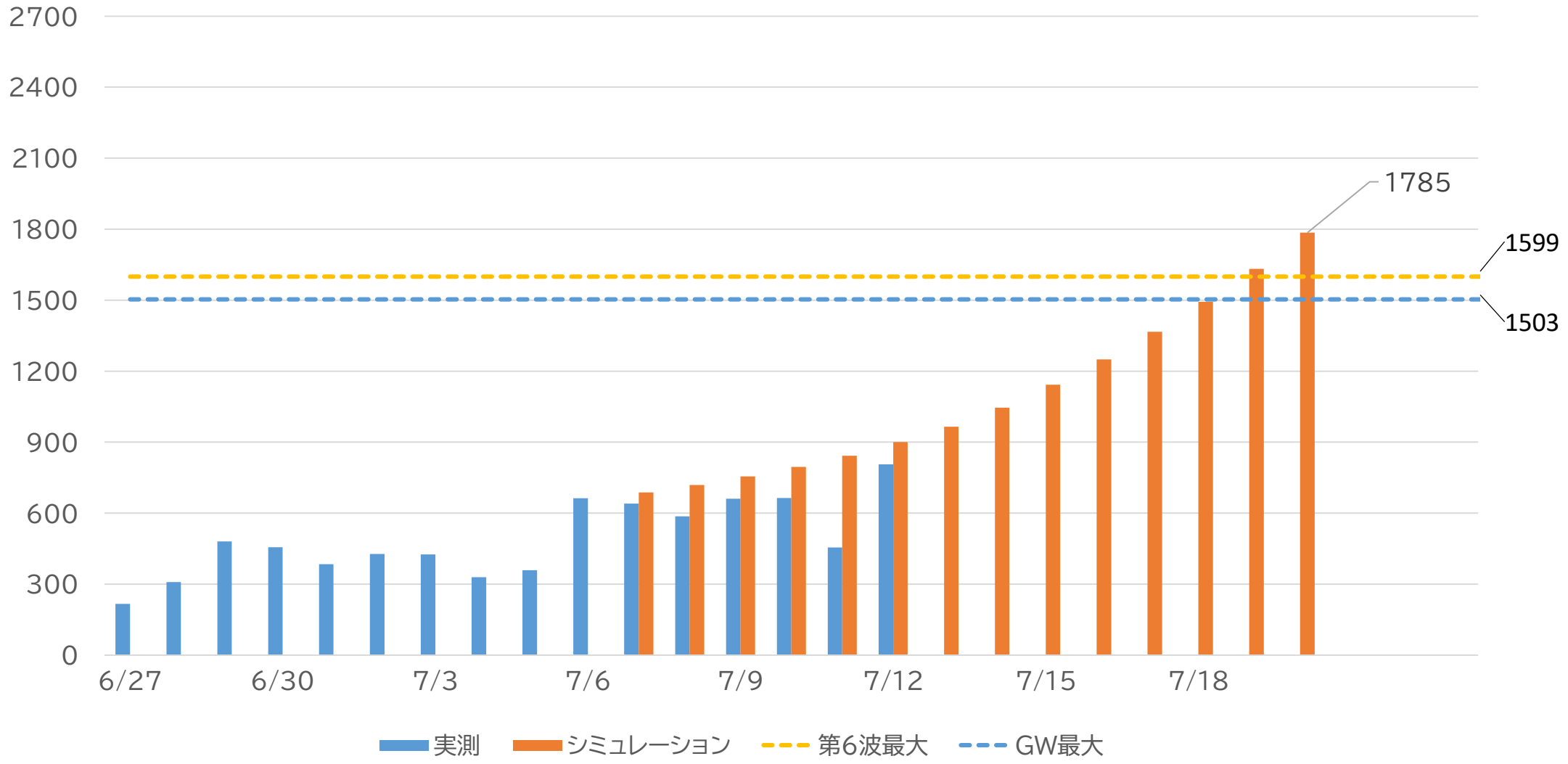


※呉市公表事例「児童」は10代として集計

若年層の感染増加が顕著。 病床のひっ迫は回避できている。
今後，BA.5の置き換わりが急速に進めば，感染が拡大する恐れがある

感染者数のシミュレーション

※7/6にシミュレーションを実施



7月下旬に第6波のピーク(1,599人)を超えて過去最大となる可能性も

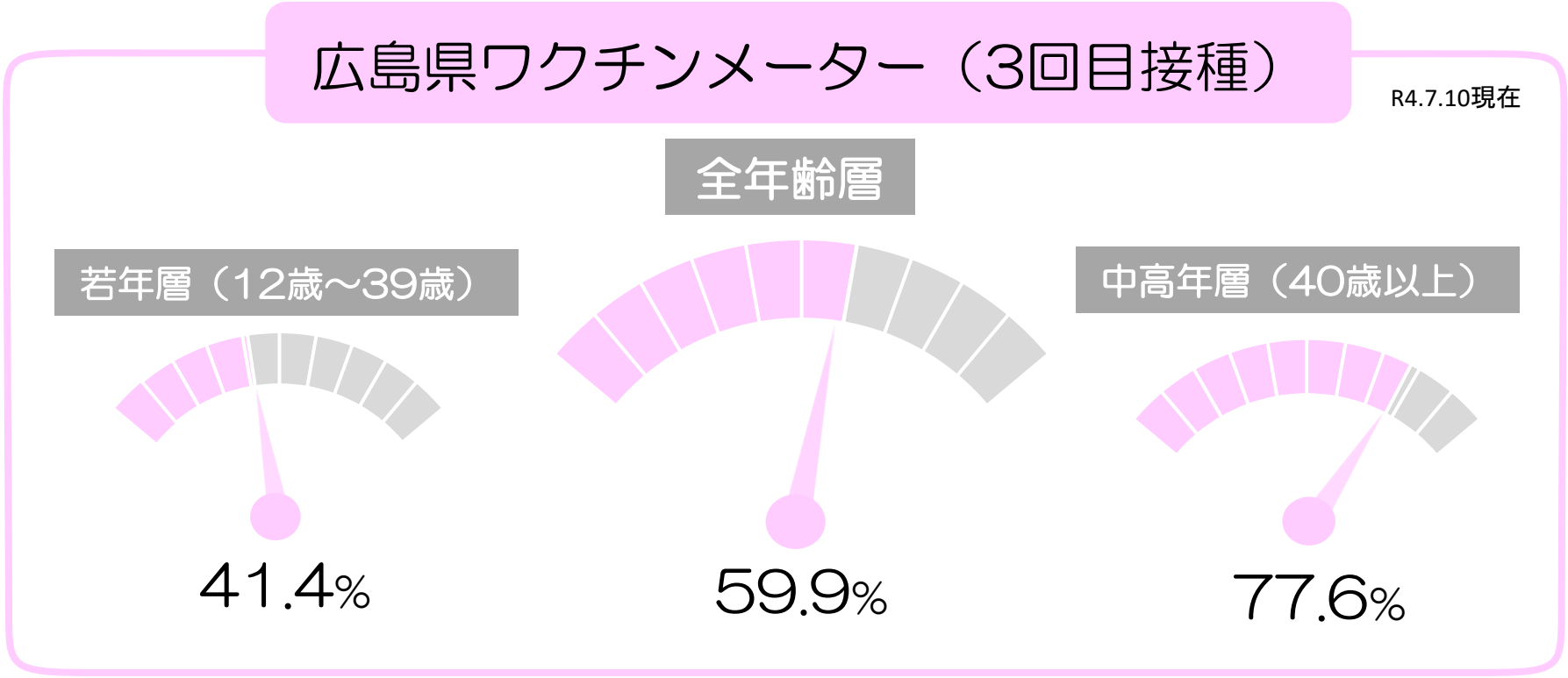
BA.5に置き換わりが進んだ場合

区分	① BA.5 検出率（検出期間）	② 直近１週間の人口10万人対新規報告数（7/11時点）	③ 確保病床使用率（7/10時点）	［参考］②を広島県の人口に換算した場合(※)
島根県	76.8 %（6/22－27）	696.6	36 %	2,797 人/日 相当
東京都	33.4 %（6/21－27）	405.0	25 %	1,626 人/日 相当
広島県	2.9 %（6/24－30）	143.3	18 %	

（※）同じ新規報告数が1週間続くと仮定して算出

先行する島根県の状況に本県を当てはめると，新規報告数 2,800人も視野に

県民の皆様へのお願い（ワクチン接種）



◆ 若い方は夏休み前に3回目接種を

◆ 高齢者の方や基礎疾患のある方は4回目接種を

県民の皆様へのお願い（感染防止×熱中症予防）

複層的な感染防止対策

感染予防は，基本的な対策を重ねて行うことで，より高い効果が発揮されます

- ◆ 状況に応じた「マスク着用」，「手洗い」，「換気」など基本的な感染防止対策の継続を
- ◆ 特に夏場，エアコンで閉め切った部屋の定期的な換気を
- ◆ 併せて，熱中症予防のために，屋外でのマスクの着脱やこまめな水分補給を

安心な暮らしと社会経済活動を両立していくためにも
お一人お一人のワクチン，感染対策の取組をお願いします